

J A C S

NEWSLETTER

日本消費者行動研究学会ニューズレター

第12巻第2号

発行日● 2004年8月16日

発行●日本消費者行動研究学会事務局

第28回コンファレンス概要

統一論題：製品戦略と消費者行動

去る2004年6月5日・6日の両日、神戸市の神戸大学・六甲台キャンパスにおいて、第28回消費者行動研究コンファレンスが開催されました。今回のコンファレンスは、自由論題・統一論題という2部からなる構成で、多数の研究報告が行われました。

自由論題研究報告では、以下の9つの研究報告が行われました。

1. 「ネットコミュニティにおける低関与ユーザーの参入と、情報収集行動プロセスの特性」
内田充(神戸大学大学院)・小林大介(神戸大学大学院)・杉本宏治(神戸大学大学院)
西小路千晶(神戸大学大学院)・山口恒之(神戸大学大学院)
2. 「地域をブランドの対象とした場合における、ブランド拡張の検証」
磯野誠(神戸大学大学院)・加藤正明(神戸大学大学院)・西谷和博(神戸大学大学院)
宮入康(神戸大学大学院)・矢崎和彦(神戸大学大学院)・山口太郎(神戸大学大学院)
3. 「ブランドの飽きによる再購買意図への影響」
渡辺仁美((株)ケサラン パサラン)・竹内淑恵(法政大学)
4. 「Comparative Research on Knowledge Formulation」
SAERAN DOH (S&R GLOBAL CONSULTING)
5. 「気象情報の消費者行動に与える影響」
小山太郎(早稲田大学大学院)
6. 「製品属性と価値観に支えられた商品・ブランド評価はどう行えばよいのか？
－製品開発とブランド育成のための調査・評価法1 “3-Step Research”－」
芳賀麻誉美(女子栄養大学)
7. 「TM・WEB ラダリングによる価値体系セグメント構成調査
－事例：観光ドライブプランに関する価値体系調査－」
上田隆穂(学習院大学)・畑井佐織(千葉商科大学)
8. 「海外旅行プラン作成における合意形成過程
－消費者間の社会的相互作用と広告情報処理との関連－」
秋山学(神戸学院大学)
9. 「視聴者のテレビ視聴行動とテレビ局選好の仕組み－消費者行動論による応用研究－」
八塩圭子(フリーアナウンサー)・小川孔輔(法政大学)

統一論題研究報告では、「消費者行動と製品戦略」というテーマの下で、早稲田大学の恩蔵直人教授をコーディネーターに4つの研究が報告され、活発な意見交換が行われました。

1. 「製品デザインに対する消費者の反応」
橋田洋一郎(早稲田大学大学院)
2. 「新製品の採用過程における消費者の情報処理行動」
田嶋規雄(拓殖大学)
3. 「コーポレートブランドとプロダクトブランドの認知構図」
新倉貴士(関西学院大学)
4. 「バリューチェーンの事業選択と購買関与」
富田健司(静岡大学)

この他に、2日目には恩蔵直人教授の司会による「製品戦略と消費者行動」というテーマのもとで、石井淳蔵(神戸大学)・青木幸弘(学習院大学)・三浦俊彦(中央大学)の4氏によるシンポジウムが開催されました。
※自由論題・統一論題の報告要旨はホームページの会員専用ページからご覧いただけます。

2003年度 決算報告および2004年度予算案

2004年6月5日に開催されました役員会での審議を経て、同日開催されました会員総会において、2003年度の決算報告および2004年度の予算案が下記の通り承認・決定されました。ここにご報告します。

2003年度決算報告	
〔収入の部〕	
会費収入(2003) *論文集収入含む	2,022,425 円
銀行 810,475 円	
郵便 1,169,950 円	
前年度繰越金 (論文集、名簿作成費等)	6,079,000 円
コンファレンス残金	453,430 円
小計	8,554,855 円
〔支出の部〕	
印刷費(会員名簿、ニューズレター)	251,167 円
事務費(コンファレンス案内、通信費、消耗品、振込手数料)	732,654 円
次年度繰越金(論文集、名簿作成費等)	7,571,034 円
小計	8,554,855 円

2004年度予算案	
〔収入の部〕	
会費収入 *	3,101,000 円
学術会員 @5,000*302 =	1,510,000 円
" (院生等) @2,000*83 =	166,000 円
個人賛助会員 @5,000*45 =	225,000 円
法人賛助会員 @50,000*24 =	1,200,000 円
前年度繰越金	7,571,034 円
小計	10,672,034 円
* 2004年3月31日現在の種別会員数に基づいて算出。	
〔支出の部〕	
論文集 * 作成費	3,000,000 円
10巻1・2号、11巻1号、 11巻2号の計3号分 複製版(1巻、2巻)	1,000,000 円
ホームページ リニューアル費	300,000 円
英訳費	150,000 円
ニューズレター作成費 *	100,000 円
名簿作成費 *	500,000 円
事務費(消耗品、WEBレンタル等)	500,000 円
通信費	100,000 円
開催校補助費	100,000 円
雑費・予備費	4,922,034 円
小計	10,672,034 円
* 一部に送料を含む金額である。	

上記の通り報告致します。

事務局担当理事 山本 昭二 印

上記の報告を適正なものとして認めます。

監事 桑原 武夫 印

第29回消費者行動研究コンファレンスのお知らせ！

秋の消費者行動研究コンファレンスの開催日程が決定しましたので、ご案内致します。第一日目に研究報告と懇親会、第2日目に研究報告と統一論題でのシンポジウムを予定しています。詳細については、次号のニューズレターで再度お知らせ致します。

●開催日程決まる！●

11月20日(土)・21日(日)
早稲田大学
(東京都新宿区・西早稲田キャンパス)

第29回消費者行動研究コンファレンス 自由論題研究報告募集

11月20日(土)・21日(日)に開催されます第29回消費者行動研究コンファレンスでの自由論題の発表者を募集します。発表は20日に設定される予定ですが、時間等は未定です。発表順などは事務局で調整させていただきます。なお発表時間は30分程度ですが、発表者数によって若干調整させていただきます。発表者のうち1名が学会員であれば共同発表でも構いません。発表を希望される方は、「9月21日(火)～9月30日(木)」の間に以下の要領で事務局までお申し出下さい。なお論題が本学会にそぐわない場合には、発表をお断りすることがありますのでご了承下さい。

発表を希望される方は、以下の点を事務局まで E メールもしくは郵送でお知らせ下さい。折り返し詳細を確認させていただきます。

【応募要領】 ①論題 ②発表要旨(200字程度) ③発表者氏名 ④発表者の所属機関
⑤発表必要機材 ⑥発表者の連絡先(住所・電話番号・Eメールアドレス)

【宛先】 E-mail:jacs@jacs.gr.jp / 最終頁に記載の事務局

【応募期間】 9月21日(火)～9月30日(木)

JACS-SPSS 論文プロポーザル賞 2004年度応募者

本年度も JACS-SPSS 論文プロポーザル賞への応募が多数ありました。審査委員の先生方による審査の結果、下記6つの研究がさらなる審査対象として認められました。秋のコンファレンス初日に、最終研究結果の報告があります。今年度の受賞はいつたいどの研究になるでしょうか？秋のコンファレンスが楽しみです！

1. 「消費文化の政治学—クリスマス消費に見るアメリカナイゼーション—」
木村純子(羽衣国際大学産業社会学部)
2. 「日本とブラジルにおける食生活および食品安全性に対する消費者行動の計量的研究」
藤原万葉(奈良女子大学大学院人間文化研究科人間環境科学専攻博士後期課程)
カマルゴ ルイズ アントニオ(岡山県立大学大学院情報系工学研究科システム工学専攻博士後期課程)
3. 「消費者のカテゴリー化と市場における先発優位性」
秋本昌士(早稲田大学大学院商学研究科博士課程)
韓文熙(早稲田大学大学院商学研究科博士課程)
4. 「インターネット広告における写真の効果—企業イメージに従った商品認知バイアスの検討—」
杉谷陽子(一橋大学大学院社会学研究科博士課程)
5. 「消費者行動によるブランドの意味への影響」
杜建庭(関西学院大学商学研究科博士課程)
6. 「料理レシピサイトにみる現代家庭料理の実態」
妹尾紗恵(慶應義塾大学SFC研究所)
小野田哲弥(慶應義塾大学政策・メディア研究科後期博士課程)

「消費者行動研究」投稿論文募集

消費者行動研究学会の学会誌、「消費者行動研究」では、投稿論文を募集しています。

現在11巻に掲載予定の論文を募集しています。投稿をお考えの方は学会ホームページにある投稿規定をお読みいただき、事務局までお送り下さい。投稿して頂いた論文は査読を経て掲載の可否が決定されますのでご了解下さい。

【投稿規程】 <http://www.jacs.gr.jp/>

【締切】 9月30日(木)

【お問合せ・お申込先】 消費者行動研究 編集事務局 E-mail: jacs@jacs.gr.jp

● 新入会員の募集について ●

本学会への入会を希望される方は、本頁下部の該当項目に☑をし、FAX もしくは郵便にて事務局宛にご返信頂くか、ご希望の項目を明記の上、e-mail にてご連絡ください。折り返し、会員募集案内(設立趣意書、学会会則、会員リスト、入会申込書、等)をお送りさせていただきます。

●入会資格

[学会会員] 消費者行動の研究・教育に従事する大学の専任教員、大学院在籍者(在籍経験者を含む)、およびそれに準ずる者(文部省が学術研究 団体と認める学会の正会員、大学の非常勤講師としての教暦を有する者、等)。但し、学会会員2名の推薦が必要。

[賛助会員] 本学会の趣旨に賛同する法人および個人。

●年会費

[学会会員] 5,000 円(但し、大学院生の場合は、2,000 円に減免)

[賛助会員] 個人会員 1 口 5,000 円 法人会員 1 口 50,000 円

会員募集案内(入会申込書)の送付を希望します。

第 29 回コンファレンスへの参加を希望します。(懇親会: 参加 不参加)

お名前:

ご所属機関:

ご住所: 〒

TEL:

FAX:

E-mail:

● JACS事務局のご案内 ●

(事務局) 〒662-8501 西宮市上ヶ原1-1-155
関西学院大学商学部 マーケティング研究室(山本昭二)
TEL: 0798-54-6375 FAX: 0798-51-0903 Email: sjyama@cvn.bai.ne.jp

(事務取扱) 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー10F (SPSS 内)
TEL: 03-5466-5520 FAX: 03-5466-5528 Email: jacs@jacs.gr.jp

* ご入会希望やコンファレンスへの参加お申込み、またお問合せ等は上記までお願い申し上げます。